

日本鉄鋼認証標準物質（JSS）新製品販売開始のお知らせ

2025 年 10 月 9 日より、下記品種の販売を開始いたしました。

なお、購入手続きにつきましては、

JFE テクノリサーチ 倉敷事業部 材料試験部

(Tel : 086-447-2669、e-mail : jss_kurahanbai@jfe-tec.co.jp)

にお問合せ下さい。

1. JSS 383-3（専用鋼シリーズ 酸素定量専用鋼）

酸素定量用の専用鋼です。鋼中酸素量について、SI の組立単位である質量分率への計量トレーサビリティが確立された認証標準物質です。

酸素として、次の 2 種類の認証値が付与されています。

1 **JIS G 1239**（鉄及び鋼－酸素定量方法－不活性ガス融解－赤外線吸収法）によって定量して得た、鋼中酸素量。

2 **JFSTS F0203-001**（鋼－酸素定量方法－再汚染酸素量補正－不活性ガス融解－赤外線吸収法）によって定量して得た、鋼中酸素量。

2 は、鋼の表面汚染酸素（試料調製後に、試料表層に新たに結合又は吸着した酸素）を除去し、再汚染（除去後から酸素定量装置で測定するまでの間に生じる）を差し引いて、鋼内部の酸素だけを定量する方法です。特に内部の酸素が微量の試料では、鋼内部の酸素、表面汚染酸素及び再汚染を合わせて定量するため、1 が高値を示すおそれがあります。

なお、この試料は、**JIS G 1239**における検量線作成用鉄鋼認証標準物質としても使用できます。

認証値表

単位 ; $\mu\text{g/g}$

成分	O	
	JIS G 1239	JFSTS F0203-001
認証値	11.8	10.6
不確かさ	0.5	0.5

－販売製品形状：約 5 mm ϕ $\times$ 230 mm 8 rods 総重量約 304 g/箱

－素 材 製 造：JFE スチール（2024.02～2024.11）

鋼塊溶製 → 面削・疵取 → 鍛造 → 面削・疵取

→ 圧延 → 伸線 → 直線カット

→ センタレス研磨（約 5 mm ϕ $\times$ 230 mm、総重量 51 kg）

－試 料 調 製：JFE テクノリサーチ（2024.11～2025.02）

箱詰め

－認証値決定分析：12 分析所（2025.02～2025.09）

東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、

日鉄テクノロジー室蘭事業所、日鉄テクノロジー研究試験事業所（富津）、
JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、JFE テクノリサーチ倉敷事業部、
日鉄テクノロジー研究試験事業所（尼崎）、コベルコ科研高砂事業所、
大同分析リサーチ、愛知製鋼、山陽特殊製鋼、日本冶金工業川崎製造所

以上